

第65回交流フロア運営会議（議事概要）

1 日時・場所

平成29年4月5日（水）18:30～20:00

伊丹市立図書館ことば蔵 1階交流フロア

2 参加者数 31人

3 会議内容

(1) 「伊丹北高校放送部の作品上映会」(新規)

- ・北高放送部は、これまで全国大会で何度も受賞しているので、その作品をことば蔵で上映して、いろんな方に観てもらいたい。
- ・上映したいと考えているのは、市内団体や個人の活動を取り上げたドキュメンタリー番組など。全部で1時間くらい。

意見

- ・8月の図書整理日に、市内高校の音楽系部活動が披露する「蔵フェス」を例年開催しているので、そこで上映しては。
- ・ぜひ観てみたい。

(2) 「ことば蔵ウィキペディア部（仮称）」の発足と「オープンデータソン in 伊丹（仮称）」の開催（新規）

- ・2015年から毎年開催している「ウィキペディアタウン in 伊丹」を継続的に開催し、伊丹を世界に発信していきたい。
- ・「ことば蔵ウィキペディア部（仮称）」1回目は6月中の平日開催で、その2回目として7月下旬～8月下旬にオープンデータソン（ウィキペディアタウン+マッピングパーティを開催したい。
- ・京都から西国街道に沿っているんな市町でオープンデータソンをやっており、ちょうど7月～8月に伊丹へやってくるので、そのときに開催したい。
- ・司書の方と連携できたら。

(3) 「貧困について、ビッグイシューから考える」(新規)

- ・ホームレス、生活保護、子どもの貧困などについて考えてもらう機会を作るために、ビッグイシュー基金のスタッフの方やホームレスの方に、ホームレスの実態について話してもらう
- ・ホームレスの方の交通費を捻出するため、1冊350円（そのうち180円が販売者の収入になり、自立への助けとなる）のビッグイシューを販売もしくは資料代として参加者に支払ってもらうのはどうか。

意見

- ・材料費の実費支払いとは異なるので、ことば蔵でビッグイシューの売買はできない。
- ・交通費がかかるのであれば、市内の人に来てもらうか、ビッグイシューのスタッフだけでいいのでは。

・テーマを絞った方がいいのでは。

(4) 「伊丹俳壇・歌壇大喜利大会」(新規提案)

・兼題(テーマ)を観客に出してもらい、その場で出場者が俳句や短歌を創作する。いちばんいいと思う作品を観客が投票(挙手)で決め、順位に応じてポイントを付与する。

第1部は俳句、第2部は短歌、第3部はどちらでも可で、それぞれ10問ずつくらい出し、その合計点も最も高い人が優勝…という大会を実施したい。

出場希望者が多ければ予選も。

意見

・1人で俳句と短歌を両方するのはハードルが高いので、出場者を分けてはどうか。

・ルールをもう少しシンプルにしてはどうか。

4 次回の運営会議

平成29年5月10日(水) 18:30～ 伊丹市立図書館ことば蔵1階交流フロア